

年頭のごあいさつ

光町長 馬場 幸太郎



新年おめでとうございます。昨年中はひとかたならぬご協力を頂きましてありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。町民の皆様の絶大なご協力により、光町が年々発展の一途をたどっておりますことは、喜びに堪えません。

光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましょう。
- 一、自然を愛し、美しい郷土を築きましょう。
- 一、教養を高め、互いに規律を守りましょう。
- 一、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましょう。

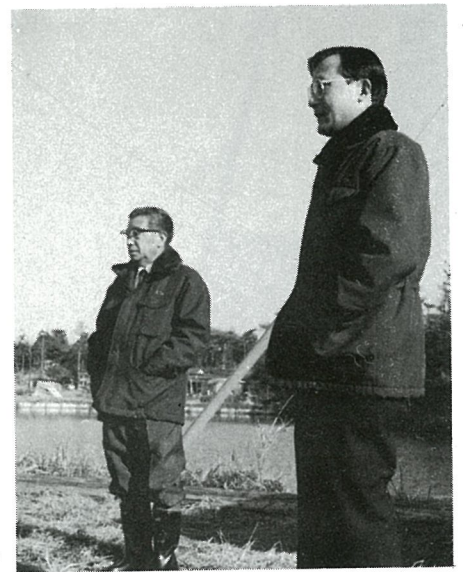
能であります。

今年もぜひ、町政発展の為您を協力をお願い申し上げます。なんと申しましても地方自治体は町民の一人ひとりが町政に関心を寄せられ、愛郷心をお持ちくださなければなかなか住み良い、明るい町になり難いものであります。

私もも驚馬にむちうち、全力をつくして職務に精励する覚悟です。宜しくご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。年頭にあたり一言所感を申し上げご挨拶いたします。

五十八年度 光町戦没者追悼式

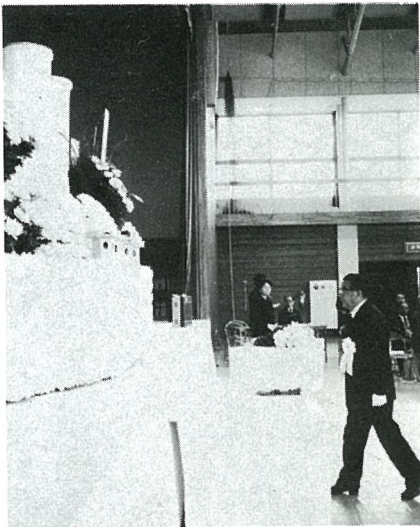
十一月二十五日、五十八年度光町戦没者追悼式が午前十時三十分から、町体育館で行われました。遺族たちの見守る中、式典はおごそかに行われ、ステージ中央には四〇二柱の御霊がまつられ、町長初め遺族の方がたから献花が行われました。出席された人たちの胸の中には、戦後三十八年過ぎたあの日の思いを、二度と繰り返してはならないと願ったことでしょう。



町長・サケの捕獲を視察

例年より回帰の遅れていたサケが十二月に入り、サケの回帰条件といわれる水温十五度以下の海水域が九十九里沿岸に接近したためか、大量に回帰を始めた。この日も四キロ前後のサケが一日で八十二尾も捕獲され、捕獲員の皆さんは「忙がしくてもやりがいがある」と、うれしい悲鳴をあげていました。

* * *



献花をささげる町長



サケの大漁に捕獲員もびっくり…

栗山川で放流した稚魚と捕獲したサケは次のとおりです。

年度	稚魚放流数	捕獲数	年度	稚魚放流数	捕獲数
昭和51	17,000尾	—尾	昭和55	853,000尾	25尾
52	160,000	—	56	880,000	170
53	180,000	—	57	908,000	57
54	650,000	—	58	3月頃を予定	12/15現在 672